

平成28年度事業報告

総論

一般社団法人高知県自動車整備振興会

平成28年度のわが国の経済状況は緩やかな回復基調が続き、平成28年の春闘では大企業を中心に賃上げが3年連続2%を超え、多くの産業で雇用状況の改善が見られたことにより、人手不足感が更に高まる状況となりました。また、円安基調が続いていた為替は円高に流れが変わり、更に世界経済の低迷による原油需要の減少で原油価格の低迷が続き、我が国の経済の安定に繋がりました。

国内では、各地で発生した地震や数多くの台風等の自然災害により多くの方が被災され、住居、ライフライン等の早期な復旧が望まれます。

国内の物価上昇は当初のインフレ目標を下回る状態が続き、中小企業、地方などには景気回復の恩恵が及んでおらず、このため日銀は日本初となるマイナス金利政策を導入して経済の刺激を図っており、今後、政府が景気の好循環が広く及ぶよう一層の力強い経済対策を実行し、日本経済の再生を期待するところです。

このような状況の中で、自動車整備業界においては、東日本大震災の影響により減少した総整備売上高はその後、2年連続で増加しましたが、平成27年度調査では微減に転じ、28年度調査では5兆3,944億円となり、前年度と比較すると1,189億円減(2.2%減)と2年連続で減少しました。

自動車については、総保有台数は微増の状況が続いており、自動車保有構造は燃費の良い軽自動車や小型車への移行が依然として進んでいます。また、衝撃被害軽減ブレーキなどの安全運転を支援するシステムを装備した車両(ASV)が普及傾向にある中、水素を燃料とした燃料電池自動車や運転支援システムを搭載した車両の販売が開始されるなど、高度な電子制御装置を搭載した車両が増加しています。

こうした中で、整備業界においては自動車の整備技術の高度化に向けた対応や、少子化の影響から一層の厳しさが増している若年労働者の採用難への対応も同時に求められており、整備業界を取り巻く環境は大きく変化しています。

当会としましても、安全で環境との調和のある健全なクルマ社会の形成、振興・発展に向けて取り組みましたが、ユーザーの整備費用をはじめ車関係支出の減少傾向は依然続いており、整備需要の減少や整備料金の低廉化により、大変厳しい経営環境となっています。

このような状況下、本年度も定期点検整備の確実な実施へのPR活動や街頭指導、未認証工場対策、新技術対応、防災研修会等、会員各位のご理解とご協力の下に、諸事業、業務に取り組んでまいりました。会員各位をはじめご指導・ご協力頂きました、四国運輸局高知運輸支局及び関係機関並びに関係団体に深く感謝申し上げる次第であります。

高知県自動車整備業の現状

(1) 認証工場

- イ) 新規工場・・・4工場
- ロ) 廃業工場・・・8工場
- ハ) 平成29年3月末 認証工場・・・773工場 (内会員外工場17工場)

(2) 指定工場

- イ) 新規工場・・・1工場
- ロ) 廃止工場・・・2工場
- ハ) 平成29年3月末 指定工場・・・252工場

(3) 振興会 会員数

イ) 正会員

前年度末会員数	増加数	減少数	合計
670	3	9	664

ロ) 賛助会員

前年度末会員数	増加数	減少数	合計
1	0	0	1

(4) 車検台数

- イ) 平成28年4月1日より平成29年3月31日までの指定工場での保安基準適合証の交付台数は168,535台です。指定工場の車検取扱い台数率は70.5%であった。
- ロ) 平成28年4月1日より平成29年3月31日までの持込車検台数、指定工場の保安基準適合証の交付台数は下記の通りです。

車別 項目	登録自動車	軽自動車	合計	%
持込台数	21,440	30,876	52,316	22.0
保適交付台数	87,777	80,758	168,535	70.5
ユーザー	1,968	2,799	4,767	2.0
代行	5,192	7,980	13,172	5.5
合計	116,377	122,413	238,790	100.0

1. 業界健全化、適正化指導

- 1) 平成28年6月全国的に不正改造車を排除する運動が展開され、日整連作成の「ポスター」並びに「不正改造排除マニュアル」を会員工場に配布すると共に、説明会を下記の通り開催して不正改造排除運動を展開した。

6月3日(金)、6月10日(金)、6月16日(木)、6月21日(火)

6月24日(金)

2) 認証並びに指定工場の変更手続きについて現場調査等の手続きを行い、変更手続きの指導及び代行を行った。尚、本年度の変更届けは下記の通り、認証249件、指定144件であった。

(認証)

対象車種変更	2件
事業場の移転変更	5件
事業場の面積変更	5件
事業者・事業場の氏名、名称及び住所変更	4件
事業の譲渡	14件
役員変更	22件
整備主任者の選任・変更・解職	196件

(指定)

事業者・事業場の住所、名称変更	3件
対象車種、特定指定の変更	2件
事業場の移転、面積変更	3件
検査場、検査用機器の変更	23件
検査員の選任、変更、解職	110件
事業の譲渡	3件

3) 会員工場の移転、改築、各種調査等で下記の通り、巡回指導を行った。尚、本年度件数は17回16工場であった。

平成28年 3月 (1回)	1工場	5月 (1回)	1工場
7月 (1回)	1工場	10月 (1回)	1工場
11月 (2回)	2工場	12月 (4回)	4工場
平成29年 1月 (3回)	2工場	2月 (4回)	4工場

4) 整備業界の実態等に関する調査を下記の通り行った。

調査項目	調査機関	調査時期	調査数	台数
28年度「ディーゼル黒煙クリーンキャンペーン」 燃料噴射ポンプの封印チェック及び、エアエレメントの清掃、交換の必要性についての調査	国土交通省	H28.6. H28.10	7工場	184台
第41回「整備需要等の動向調査」	日整連	H28.7	5工場	
28年度「自動車分解整備実態調査」	日整連	H28.7	95工場	
第42回「整備需要等の動向調査」	日整連	H29.1	3工場	
28年度「自動車の整備前点検結果の実態調査」	日整連	H29.2	70工場	247台
「自動車の臨時整備における実態調査」	日整連	H29.2	18工場	32台

5) ディーラーのサービス責任者で構成するサービス部会を下記の通り開催して、業界として重要な点検整備の普及活動等の諸問題について協議研究した。

全体会・・・平成29年1月20日

部会・・・平成28年5月20日、平成28年7月21日、平成28年11月24日

6) ディーラーの労務管理研究会を下記の通り開催して、労働問題、労働力の確保、福利厚生、資金問題等について協議研究した。

平成29年1月20日

7) 自動車整備業界への整備技術支援としてパソコンとインターネットを活用した整備技術情報サービスとして「FAINES」について普及促進を図った。

尚、本年度末、加入工場は高知県では248工場、全国では33,590工場であった。

8) 会員工場の適正な事業運営促進のための巡回訪問を94工場行った。

2. 行政協力、安全公害防止、環境保全

1) 出張検査

① 平成28年度高知運輸支局の出張検査は、共同施設幡多自動車検査場を利用して下記の通り17回実施され、幡多一円の安全確保と公害防止を図るとともに会員の利便に供し、併せて運輸支局に協力し、車検業務の円滑な運営に努めた。

尚、検査台数は397台でした。

平成28年	4月6日	4月20日	5月11日	5月25日	6月15日	7月13日
	9月28日	10月13日	10月26日	11月9日	11月30日	12月21日
平成29年	1月18日	2月8日	2月22日	3月8日	3月23日	

② 平成28年度軽自動車検査協会高知事務所の出張検査は、共同施設幡多自動車検査場を利用して下記の通り10回実施され、検査日は当会よりも出張して同協会に協力し、車検業務の円滑な運営に努めた。

尚、検査台数は493台でした。

平成28年	4月13日	5月18日	6月8日	7月13日	10月19日	11月16日
						12月14日
平成29年	1月12日	2月15日	3月15日			

2) 予備検査

① 高知予備検査場

商工組合の共同施設高知予備検査場を借用し、高知運輸支局の指導のもとに適正に運営し、車両検査の円滑化及び再検防止に努め、検査車両の成績の向上と共に、自動車の保安確保及び公害防止に努め、8,236台（登録車6,590台、軽自動車1,646台）、ヘッドライト調整1,616台、総数9,852台の車両が予備検査を活用された。

② 幡多自動車検査場

商工組合の共同施設幡多自動車検査場を借用し、検査日の前日に担当職員が予備検査を実施し、再検査防止に役立たせると共に車両検査の成績の向上に努め、会員事業場の

必要性に応じた。

尚、予備検査台数は登録車 288台、軽自動車 393台、合計 681台であった。

- 3) 平成28年度における自動車検査用機器の定期校正検査が(一社)日本自動車機械工具協会より全指定工場に実施され、これに協力し、不適合事業場については、適切な指導を行なった。
- 4) リコール車については日整連の技術情報並びにFAINESで周知すると共に、ディーラーに対して早期に対策を実施するよう指導を行った。
- 5) 指定工場の検査機器の1つである騒音計の検定(校正)が、(一財)日本品質保証機構により下記の通り実施され当会も協力をを行い、不適合事業場については適切な指導を行った。平成28年6月2日(高知)校正事業場数は、5工場であった。
- 6) 窓口業務
 - ㊦ 四国運輸局長指定の自動車登録番号標交付代行者として自動車登録番号標、車両番号標の交付業務を行った。
 - ㊧ 自動車重量税、自動車検査登録印紙売捌所として重量税印紙、検査登録印紙、審査証紙等の売捌き業務を行った。
 - ㊨ 持込車検が円滑に受検できるよう車検の予約受付業務を行った。
 - ㊩ 自動車損害賠償保険の取り扱店として、自賠責保険の加入手続き及び使用者変更の代行手続きを行った。
 - ㊪ 四国運輸局の封印取り付委託者として封印の取り付業務を行った。
- 7) 全国的に子供が様々な事件に巻き込まれる事例が多発しており、今年度も会員事業場の協力を得て、高知県・高知県警察本部・高知県教育委員会と連携し「こども110ばんのくるまやさん」としての活動を一般ユーザーに周知した。

3. 自動車使用者指導

- 1) 一般自動車ユーザー等を対象とした「マイカー点検教室、無料点検サービス等」を下記の通り開催し、日常の自動車の管理方法、トラブル時の対応方法等について、アドバイスを行うと共に、ユーザー車検の危険性を説明し点検整備の重要性についての啓蒙活動を推進した。

年 月 日	場 所	受講者数	相談件数	点検台数
平成28年 4月 9日(土)	南国サービスエリア下り			7台
平成28年 4月16日(土)	サニーマート薊野店	33人	4件	12台
平成28年 9月22日(木)	高知中央公園	88人	6件	
平成28年10月 1日(土)	南国サービスエリア下り			11台
平成28年10月15日(土)	マルナカー宮店	67人	8件	16台

- 2) 一般自動車ユーザーの自動車関係相談窓口として設置している「自動車整備相談所」で自動車ユーザーからの相談、苦情、問い合わせ等に対して適正なアドバイスを行うとともに、自動車業界に対する理解を深める事に努めた。

4. 点検整備の普及

1) 点検整備の普及には昭和46年以来実施している「定期点検整備促進対策」(ステッカー作戦)を更に推進するため、各種会合等機会あるごとに整備事業者に対して定期点検整備の完全実施を要請し、又積極的に定期点検整備の必要性をユーザーに知らしめるため、点検整備促進のため看板による普及活動や各種イベント等を通して広報した。交通安全運動期間等には警察署、交通安全協会等と密接に連携し協力を得てPRに努め、法定点検による車両の安全確保と排気ガスによる公害防止を呼び掛け本運動を推進した。尚、本年度の定期点検済ステッカーの販売は28年用13,096枚、29年用229,564枚、30年用132,464枚で合計375,124枚であった。

2) ユーザーの会員事業場への入庫促進、点検整備PRの一環として、今年度は全会員事業場にライト付ボールペン13,520本、のぼり旗(2枚一組)684組を配布し、点検整備を普及促進した。

3) 点検整備促進のため、地区会、運輸支局、交通安全協会等と連携して交通安全運動期間中、又、機会あるごとに点検済ステッカーのマーク入り「点検整備街頭指導」の立看板を掲示して、下記の通り県下一円にわたり街頭指導並びに街頭検査を実施し、PRのチラシと排気ガス測定を行い、点検整備の必要性をユーザーに認識させるとともに安全・公害に対する考え方と実施の徹底を図った。尚、本年度の街頭指導実施地区は14地区会、合計24ヶ所で実施した。

平成28年	4月 6日	4月 7日	4月 8日 (2ヶ所)
	4月 9日 (2ヶ所)	4月11日 (2ヶ所)	5月12日
	6月 9日	6月23日	7月 7日
	7月28日	9月21日	9月23日 (2ヶ所)
	9月24日	9月26日	9月27日
	10月 6日	10月14日	11月 1日
	11月17日	12月 1日	

4) 点検整備の受入体制の確立については、ユーザーに対する点検整備実施のPR用として「点検整備のご案内」等のハガキを利用することにより積極的にダイレクトメールを実施し、販売枚数は5,915枚であった。

5. 整備技術向上・教育

1) 自動車の整備における新技術に対応した適切な点検、整備を推進するため、整備主任者に対して、技術研修を下記の通り実施し、423名が受講し、新技術に対して技術アップを図った。

平成28年	7月25日	(1コース)	7月29日	(2コース)
	8月1日	(1コース)	8月2日	(2コース)
	8月3日	(2コース)	8月4日	(1コース)
	8月5日	(1コース)	8月17日	(1コース)
	8月18日	(2コース)	8月19日	(2コース)
	9月2日	(1コース)		

2) 自動車の技術進歩に対応した適切な点検整備を実施するため、専業事業者に対してディーラー工場の協力により、整備技術相談窓口を設置していただき、故障原因、整備方法等の技術向上対策を図ると共に、当会に対しての整備技術資料の閲覧並びに相談等に対応した。

3) 四国運輸局の平成28年度自動車検査員教習が下記により実施され、32名が教習を修了し、自動車検査員としての選任資格が与えられた。尚、本年度の合格率は58.1%であった。

予備教習 (振興会)	本教習 (運輸支局)	受験者数	修了者数	合格率 (%)
第1回 H28 9/5~9/8	26	31	20	65.4
第2回 H29 1/30~2/2	17	24	12	50.0
合計	43	55	32	58.1

4) 平成28年度自動車検査員の定期研修が下記の通り実施され、674名が受講し、その能力の維持向上を図った。

平成28年	10月4日(火) 野市	10月6日(木) 中村
	10月18日(火) いの	10月20日(木) 高知(2回)
	10月22日(土) 高知(2回)	

5) 平成28年度整備主任者定期研修(法令研修)が下記の通り実施され、車両法改正の概要、関係通達等整備主任者に必要な事項について、研修を行い788名が受講し事業の健全な発展と整備主任者としての能力維持向上を図った。

平成28年	11月7日(月) 安芸	11月10日(木) 中村
	11月12日(土) 高知(2回)	11月14日(月) 須崎
	11月15日(火) 野市	11月24日(木) いの
	11月26日(土) 高知(2回)	

6) 「電気自動車等の低圧電気回路の点検整備に必要な労働安全衛生特別教育講習会」をデンソー四国、高知トヨペット、日本赤十字社の協力により、下記の通り労働安全衛生法第59条に基づく「低圧電気自動車取扱い作業」の修了証書を交付した。

平成28年12月14日(水) 高知県自動車整備会館・・・・・・・・・・9名

7) 日々変化をするハイブリッド車等に対応するため、高知トヨタ自動車、トヨタカローラ高知の協力により、<低圧電気自動車特別講習会>修了者を対象に、取扱い講習会を下記の通り開催した。

平成29年2月15日(水) 高知県自動車整備会館・・・・・・・・・・21名

8) 整備工員として業務に就労される、又は電気回路等について知識の向上を求めておられる方などを対象に「電気・電装整備の初歩コース」の講習会を開催した。

平成 28 年 9 月 18 日 (日) 高知県自動車整備会館・・・・・・・・・・10名

9) 人材養成事業の一環として、二種養成施設の受講生を対象に「人材養成講座」を開講し、39名が能力の向上を図った。

一般教養「新人講習コース」

平成 28 年 6 月 22 日 (水)、 6 月 29 日 (水)・・・・・・・・・・17名

平成 28 年 11 月 30 日 (水)、 12 月 7 日 (水)・・・・・・・・・・9名

一般教養「初級コース」

平成 28 年 11 月 16 日 (水)、 11 月 22 日 (火)・・・・・・・・・・13名

10) 自動車の電子制御装置の機能診断作業の必要性が増す中、「スキャンツール活用認定制度」の立ち上げに伴い、下記の通り（スキャンツール活用基本研修、応用研修、ステップアップ研修）を5回開催し、合計64名の方が『コンピュータ・システム診断認定店』の申請に向け研修を修了された。

平成 28 年 6 月 21 日 (火) <基本研修>高知県西部自動車整備協業組合・5名

平成 28 年 6 月 22 日 (水) <基本研修>高知県自動車整備会館・・・・・・・・18名

平成 28 年 10 月 6 日 (木) <応用研修>高知県自動車整備会館・・・・・・・・16名

平成 29 年 1 月 19 日 (木) <ステップアップ研修>高知県西部自動車整備協業組合・10名

平成 29 年 1 月 20 日 (金) <ステップアップ研修>高知県自動車整備会館・・・・・・・・15名

11) アイドリングストップ付き車両などの次世代自動車へのスキャンツールのより幅広い活用を目的として『スキャンツールとバッテリーチェッカーの機能活用、故障診断講習会』を開催した。

平成 28 年 10 月 27 日 (木) 高知県自動車整備会館・・・・・・・・・・20名

12) 再教育事業として（一社）宮城県自動車整備振興会より講師を招き南海トラフ地震に備えた防災研修会を開催した。

平成 28 年 11 月 17 日 (木) 高知県自動車整備会館・・・・・・・・・・56名

6. 自動車整備士の育成、技術試験

1) 自動車整備士技能検定規則に基づく国土交通大臣指定の自動車整備技術講習所として下記の通り講習を開催し、実技試験免除の特典が付与された。

教場名	種類	期別	講習の期間	修了者数
高知	3級ガソリン	60	H. 28. 5. 16 ~ H. 28. 9. 7	17
	3級シャシ	80	H. 28. 10. 24 ~ H. 29. 2. 28	10
本教場	2級ガソリン	65	H. 28. 10. 24 ~ H. 29. 3. 1	13
合 計				40

2) 平成 28 年度自動車整備士技能検定試験の学科、実技全部免除者（一養、二養修了者）の受験申請の受付が行われ、当会においてその申請手続きを実施し、自動車整備士の資格を取得した。

受付期間	種類	申請取得者
随時(毎月)	1級 小型	2
	2級 ガソリン	54
	2級 ジーゼル	35
	2級 2輪	0
	3級 シャシ	16
	3級 ガソリン	25
	3級 ジーゼル	0
	自動車 車体	0
合 計		132

3) 平成28年度自動車整備技能登録試験を自動車整備技能登録試験高知地方委員会において下記の通り実施し、これらの合格者に対しては国家試験の学科試験免除の特典が付与された。

回	試験日	種類	申請者数	受験者数	受験率 (%)	合格者数	合格率 (%)
第1回	H28.10.2	2級ガソリン	24	22	91.7	9	40.9
		2級ディーゼル	3	3	100.0	1	33.3
		2級二輪	1	1	100.0	0	0.0
		3級シャシ	7	6	85.7	1	16.7
		3級ガソリン	24	23	95.8	16	69.6
		3級ディーゼル	0	0	0.0	0	0.0
	小 計		59	55	93.2	27	49.1
第2回	H29.3.20	1級小型	5	5	100.0	0	0.0
		2級ガソリン	52	50	96.2	42	84.0
		2級ディーゼル	33	33	100.0	30	90.9
		3級シャシ	24	22	91.7	16	72.7
		3級ガソリン	19	17	89.5	12	70.5
		3級ディーゼル	0	0	0.0	0	0.0
	小 計		133	127	95.5	100	78.7
合 計			192	182	94.8	127	69.7

4) 整備士試験受験者の合格率向上対策としての実力養成講座を下記の通り開催して33名が

受講し合格率向上に努めた。

3級ガソリン	平成28年	9月5日	9月7日	9月9日	……19名
2級ガソリン	平成29年	2月22日	2月24日	2月28日	……7名
3級シャシ	平成29年	2月21日	2月23日	2月27日	……7名

5) 自動車整備士の教育資料として下記の問題集を斡旋した。

自動車整備士の出題の傾向と解説	……	48冊
四肢択一分野別問題集	……	17冊
各科目別復習テスト	……	46冊
計算問題を解くノウハウ	……	23冊
ぴったりドリル	……	24冊

7. 広報、共済福祉事業

- 1) 会員に対しての業界の活動及び動向についての情報提供として「高知整振会報誌」を本年度は6回発行し、「かわら版」を12回発行した。
- 2) 理事、監事、地区正副代表者に対して各種会議の概要を敏速に周知するための「会議ニュース」を本年度は2回発行した。
- 3) 振興会ホームページで一般ユーザー向けに点検整備の必要性を訴え「あなたの街の整備工場」を通じて点検整備等の啓蒙を図った。
- 4) 自動車の新技術、新機構の技術資料として「技術情報」を、整備業界の動向資料として「JASPA」を全会員に毎月送付した。
- 5) 会員工場の事業経営安定の為「自動車整備賠償共済保険」の積極的な加入促進を図った。本年度末、加打工場は288工場であった。
- 6) オアシス生命共済制度、ミニ医療保障制度の普及については、会報誌等で広報を行い、又、会員工場を訪問して普及促進を図った。本年度末、加打工場数は30工場119人であった。
- 7) 労働環境の整備と福祉の向上を図り、併せて整備事業経営基盤の安定を図る為、全国自動車整備業の「自動車整備国民年金基金」への対応を図った。本年度末、加打工場は高知県で10事業者11人であり、全国では3,728事業者5776人であった。

8. 組織運営

- 1) 平成28年6月4日、平成28年度定時総会を開催し、平成27年度の事業報告並びに財務諸表の決算報告を承認し、平成28年度入会金・会費の額及び徴収方法を決定した。
- 2) 平成28年度理事会を下記の通り開催した。
 - 第1回 平成28年5月19日
 - ① 平成27年度事業報告及び同決算報告承認について
 - ② 定時総会提出議案の確認について
 - ③ その他
 - 第2回 平成28年6月4日

- ① 会長、副会長及び専務理事選任について
- ② その他

第3回 平成28年7月1日

- ① 副会長選任について
- ② 三専門委員長、副委員長並びに委員委嘱について
- ③ その他

第4回 平成28年12月2日

- ① 平成28年度中間報告について
- ② 平成29年度事業計画（案）について
- ③ 定款の一部改正（案）等について
- ④ その他

第5回 平成29年3月27日

- ① 平成29年度予算（案）について
- ② その他

3) 平成28年度地区代表者会を下記の通り開催した。

平成28年12月7日

- ① 平成29年度事業計画(案)について
- ② 四国運輸局長表彰者の推薦について
- ③ 定款一部改正（案）等について
- ④その他

4) 平成28年度ブロック会を下記の通り開催した。

高知市ブロック会 平成28年 4月 8日
幡多ブロック会 平成29年 3月21日
高幡ブロック会 平成28年 4月22日、平成29年 3月24日
香長・嶺北ブロック会 平成28年 4月 8日
安芸・室戸ブロック会 平成29年 3月17日

5) 平成28年度専門委員会（総務財務、企画、教育）

- ① 総務財務委員会 平成28年 5月16日、平成29年 3月 8日
- ② 企画委員会 平成28年 4月13日、平成28年 8月 2日
平成29年 1月18日、平成29年 2月21日
- ③ 教育委員会 平成28年 8月 5日、平成29年 2月24日

6) 平成28年度三役会を下記の通り開催した。

平成28年 5月11日、8月4日、11月9日
平成29年 1月 4日、3月14日

7) 平成28年度青年部会

役員会	平成28年	4月15日	役員会議
役員会	平成28年	4月19日	青年中央役員会
総会	平成28年	4月23日	総会
研修会	平成28年	4月23日	経営セミナー
役員会	平成28年	5月11日	青年中央役員会
勧誘活動	平成28年	5月25日	幡多地区勧誘活動
研修会	平成28年	6月9日	青年中央会主催経営セミナー
役員会	平成28年	6月15日	役員会議
研修会	平成28年	7月9日	香川例会
支部総会	平成28年	7月18日	中央支部総会
〃	平成28年	7月26日	幡多支部総会
役員会	平成28年	7月27日	青年中央会役員会
イベント	平成28年	7月30日	青年部中央会主催青年部イベント
研修会	平成28年	8月8日	愛媛例会
役員会	平成28年	8月16日	役員会議
役員会	平成28年	10月4日	役員会議
情報交換会	平成28年	12月17日	中央支部・関連企業との情報交換会
〃	平成29年	1月27日	安芸・室戸支部関連企業との情報交換会

8) 表彰

- ① 平成28年10月27日、自動車関係功労者の国土交通大臣表彰が行われ、下記の方が表彰を受けた。

竹葉自動車 竹葉徳一氏、 (有) ニューオートスクモ 高見佳希氏

- ② 平成28年11月24日、自動車関係功労者の四国運輸局長表彰式が行われ、下記の6名が表彰を受けた。

(有)牛若カーサービス	谷岡良水	(有)旭自動車工業	森田隆寛
(有)マルオカ	丸岡克典	(有)池田モータース	別役和正
(有)西森自動車	古味直幸	新谷自動車商会	新谷和宏

- ③ 平成28年6月24日、優良整備士としての日整連会長表彰が行われ、自動車関係業務に精励した功績により5名が受賞した。

(有)坂本モータース	上田寿一	(有)坂本モータース	横山孝志
協和運輸(株)整備工場	和田昌也	(有)安全整備	金山哲也
(有)羽坂モータース	羽坂貢		

- ④ 平成28年6月4日、会員事業場の優良従業員として11名の振興会会長表彰を行った。

事業報告附属明細書

役員名簿

役職名	氏 名	所 属	
会 長	下 村 幸	高知県西部自動車整備協業組合	非 常 勤
副 会 長	西 森 歳 勝	越知スズキ西森商会 (株)	非 常 勤
〃	松 村 純 爾	(有) 香北自動車工業	非 常 勤
〃	佃 太 蔵	(有) 佃自動車整備	非 常 勤
専務理事	井 上 誠	事務局	常 勤
理 事	利 岡 徹	トヨタカローラ高知 (株)	非 常 勤
〃	横 田 整 二	高知トヨペット (株)	非 常 勤
〃	前 田 穰	ネッツトヨタ南国 (株)	非 常 勤
〃	川 村 典 義	(株) ホンダクリオ高知	非 常 勤
〃	佐 藤 誠 三	ネッツトヨタ高知 (株)	非 常 勤
〃	筒 井 洋 介	高知日野自動車 (株)	非 常 勤
〃	永 野 美 千 男	(有) 永野自動車商会	非 常 勤
〃	幡 本 久	幡本自動車整備工場	非 常 勤
〃	岡 本 憲 正	平岡本自動車	非 常 勤
〃	幾 田 敏 弘	幾田自動車	非 常 勤
〃	西 森 善 光	カースタンド西森	非 常 勤
〃	津 野 廣 幸	(株) 津野自動車	非 常 勤
〃	田 部 光 夫	(株) 田部自動車	非 常 勤
〃	平 野 孝 幸	平野モータース	非 常 勤
〃	水 間 勝	大旺機械 (株)	非 常 勤
〃	藤 本 武 博	(有) 藤本自動車	非 常 勤
〃	森 田 耕 正	栈橋森田自動車工業 (有)	非 常 勤
〃	高 橋 均	(有) 相生自動車整備工場	非 常 勤
〃	西 出 順 二	西出自動車	非 常 勤
〃	下 村 建 男	(有) 香長自動車工業	非 常 勤
〃	野 崎 利 男	(有) 野崎自動車	非 常 勤
〃	大 石 善 保	大石自動車	非 常 勤
〃	市 川 浩 利	市川モータース	非 常 勤
監 事	藤 原 正 春	マイカーサービス藤原	非 常 勤
〃	羽 坂 保 徳	(有) 羽坂モータース	非 常 勤
〃	南 九 壽 彦	南九壽彦税理士事務所	非 常 勤

委員会名簿

○総務財務委員会

役 職 名	氏 名	事 業 場 名
委 員 長	高 橋 均	(有) 相生自動車整備工場
副 委 員 長	水 間 勝	大旺機械 (株)
委 員	森 田 耕 正	栈橋森田自動車工業 (有)
〃	平 野 孝 幸	平野モータース
〃	野 崎 利 男	(有) 野崎自動車
〃	市 川 浩 利	市川モータース

○教育委員会

役 職 名	氏 名	事 業 場 名
委 員 長	幡 本 久	幡本自動車整備工場
副 委 員 長	永 野 美 千 男	(有) 永野自動車商会
委 員	津 野 廣 幸	(株) 津野自動車
〃	下 村 建 男	(有) 香長自動車工業
〃	幾 田 敏 弘	幾田自動車
〃	西 出 順 二	西出自動車

○企画委員会

役 職 名	氏 名	事 業 場 名
委 員 長	西 森 善 光	カースタンド西森
副 委 員 長	岡 本 憲 正	平田岡本自動車
委 員	田 部 光 夫	(株) 田部自動車
〃	藤 本 武 博	(有) 藤本自動車
〃	大 石 善 保	大石自動車

会議・研修

会議・研修の名称	場所	開催日	出席者
四整連専務理事会、四標協業務連絡会	愛媛	平成 28 年 4 月 4 日～5 日	井上専務、楠瀬課長
整備主任者技術研修指導員講習会	東京	平成 28 年 4 月 5 日～7 日	久松職員
整備主任者技術研修指導員講習会	東京	平成 28 年 4 月 12 日～14 日	竹田係長、島崎職員
一級口述試験担当者会	高松	平成 28 年 4 月 28 日	竹田係長
一級口述試験	高松	平成 28 年 5 月 9 日～10 日	竹田係長
四国ブロック正副会長会	松山	平成 28 年 5 月 12 日～13 日	下村会長、西森副会長、幡本副会長、井上専務
排気ガス測定器校正資格取得教習会	東京	平成 28 年 5 月 31 日～6 月 1 日	島崎職員
全標協総会	東京	平成 28 年 6 月 17 日～18 日	下村会長、井上専務
日整連総会	東京	平成 28 年 6 月 24 日～25 日	井上専務
スキャンツール補助事業説明会	東京	平成 28 年 6 月 28 日	竹田係長
四整連・四標協通常総会	高松	平成 28 年 7 月 5 日～6 日	下村会長、井上専務
日整連専務理事会	沖縄	平成 28 年 7 月 7 日～8 日	井上専務
日整連経理研修会	長崎	平成 28 年 7 月 13 日～15 日	楠瀬課長、森職員
日整連二養指導員研修会	京都	平成 28 年 7 月 21 日～22 日	島崎職員
日整連共済制度担当者研修会	金沢	平成 28 年 7 月 21 日～22 日	森田係長
四印協例会	徳島	平成 28 年 7 月 25 日	井上専務
四標協業務連絡会	徳島	平成 28 年 7 月 27 日～28 日	楠瀬課長
四整連専務理事会	高知	平成 28 年 8 月 25 日～26 日	井上専務、楠瀬課長
技能登録試験（実技）試験員	高松	平成 28 年 8 月 27 日～28 日	吉尾課長、竹田係長
公取協ブロック会議	大阪	平成 28 年 9 月 2 日	井上専務
四標協担当者会	三島	平成 28 年 9 月 12 日～13 日	楠瀬課長
OSS 管理者説明会	東京	平成 28 年 9 月 14 日～15 日	井上専務、楠瀬課長
日整連指導事業説明会	東京	平成 28 年 9 月 14 日～15 日	矢野係長
OSS 実務担当者説明会	香川	平成 28 年 9 月 28 日	矢野係長、森職員、沖本職員
四整連指導事業担当者会	高知	平成 28 年 9 月 29 日～30 日	竹田係長、矢野係長
全標協予約センター長会議	東京	平成 28 年 10 月 4 日	楠瀬職員
日整連自動車整備相談研修会	札幌	平成 28 年 10 月 14 日～15 日	矢野係長
ファイネス研修会	広島	平成 28 年 10 月 20 日～21 日	矢野係長
全標協専務理事会	横浜	平成 28 年 11 月 10 日～11 日	井上専務
外国人技能試験会議	東京	平成 28 年 11 月 15 日～16 日	竹田課長
公取協担当者研修会	東京	平成 28 年 11 月 21 日～22 日	竹田課長
西日本専務理事会	熊本	平成 28 年 11 月 24 日～25 日	井上専務
全標協習熟研修会	東京	平成 28 年 12 月 7 日	森田係長、川村職員
四整連経理研修会	徳島	平成 28 年 12 月 8 日～9 日	楠瀬職員、森職員

四国ブロック正副会長会	高松	平成 28 年 12 月 13 日～14 日	下村会長、西森副会長、松村副会長、 佃副会長、井上専務
賀詞交換会	高松	平成 28 年 1 月 10 日	井上専務
日整連OSS担当者説明会	松山	平成 29 年 1 月 11 日～12 日	井上専務、竹田課長、岡本職員、 楠瀬職員、森職員、中條職員
整備主任者メーカー別講習会	岐阜	平成 29 年 1 月 30 日～31 日	島崎職員
日整連理事会	東京	平成 29 年 1 月 18 日	下村会長、井上専務
全標協用紙部会	三重	平成 29 年 2 月 9 日～10 日	井上専務
日整連教育研修担当者研修会	福岡	平成 29 年 2 月 22 日～23 日	久松職員
日整連登録試験担当者研修会	福岡	平成 29 年 2 月 23 日～24 日	岡本職員
日整連専務理事会	東京	平成 29 年 3 月 2 日～3 日	井上専務
整備主任者メーカー別講習会	東京	平成 29 年 3 月 14 日～15 日	久松職員
整政連総会	東京	平成 29 年 3 月 23 日～24 日	井上専務